

令和4年3月1日

日野町議会議長 小谷 博徳 様

日野町議会議員

松本 利秋



### 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の背景・趣旨	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の 相手
住みよいまちづくり (コミュニティ・集落の充実)	<p>埜田町長には、2期目のご当選まことにおめでとうございます。</p> <p>全体的にみて、2期目に掛ける意気込みが感じられる施政方針 (予算) であると評価するところです。</p> <p>その中で、特に、①子育て (時間の関係で次回に) ②住民が生きがいを持って安全で安心して暮らせる町づくりについて伺います。</p> <p>現在の日野町の現状は、過疎と少子高齢化が進み、高齢化率 (65歳以上) 50%を超えました。後期高齢者 (75歳以上) は29%に。高齢の一人暮らしの方も百人以上もいらっしゃいます。そして社会の変化から、人間関係の希薄化が進んでいることです。</p> <p>このような高齢化社会にあってはコミュニティの充実を図り、助け合いの町づくりと活性化の推進を図ることが重要であると考えます。</p> <p>そのためには、行政のしっかりした将来構想 (計画) の基で、働いていただく集落支援員が必要不可欠と考えます。私は、議員在職中の8年前から設置を訴えており、議員退職後、3年前からは集落支援員をおおせつかり、集落に入っております。年月の経過とともに、もどかしさを感じているところです。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 集落支援員制度には (専従支援員・兼業支援員) の二つがありますが、どのような構想の基で、推進されるお考えですか。</li> <li>2. 住民による元気な集落づくりに交付される「地域活動交付金」①自治会向け、②活動団体向けの二通りがありますが補助率などの見直しは考えておられませんか。</li> <li>3. 広報誌やCATV番組制作など政策発信の考え方について。</li> <li>4. 住みよい町づくりには、まず、町民の声を聞くことが重要であります。以前、集落支援制度の話をしたところ、職員の集落担当制度を新設するとのこと。これが現在、地方創生戦略にも盛り込まれていますので、活動状況を伺います。</li> <li>5. まず、住みよい町づくりの推進には、町長自らが町民の声を聞く、町づくり座談会 (仮称) を各自治会に出向いて開催されることが重要だと思います。 どのように考えておられますか。</li> </ol>	町長